

「かどまつ」でお正月らしく



季節感じる山野草「新年を飾る」

◎新年を飾る山野草展

鬼北山野草会（会長・武田國次）が主催する「新年を飾る山野草展」は12月20・21日の2日間、中央公民館ロビーで開催されました。今回のテーマが「新年を飾る」ということもあり、かどまつなどいつもとは少し変わって、お正月らしさが演出された会場内。会員らが丹精込めて育て上げた、この季節ならではの山野草の数々が、和の装いで展示されました。訪れた人たちは、山野草の一つを丁寧に見て回り、年の瀬らしい雰囲気を楽しんでいました。

芝田副町長の激励を受ける参加者ら



「気を付けて」犯罪被害防止に貢献

◎鬼北地区街頭犯罪防止活動

12月19日、広見体育センター前で「鬼北地区街頭犯罪防止活動」の出発式が行われ、防犯相談所長、宇和島地区少年警察ボランティア協会員や宇和島警察署署員などが参加しました。これは、年末年始における住民の防犯意識の高揚、ひったくりなどの街頭犯罪の被害防止を目的として行われるもので、式終了後には、青パト隊やレッド警戒隊（ミニパト）が役場を出発し、鬼北管内のパトロールを行いました。その後は、町内のスーパーで買い物客らに防犯グッズなどの配布を行い、防犯に対する意識の高揚を呼びかけました。

衛藤講師の指導を受ける馬術部員



国体選手の育成を目指して

◎えひめ国体ジュニアアスリート強化事業

平成26年度えひめ国体ジュニアアスリート強化事業として、12月25日から27日の3日間、北宇和高等学校馬術部で、強化指導が行われました。衛藤乗馬学校の経営者であり、全国乗馬倶楽部振興協会の常務理事である衛藤賢二さんを講師に迎えて行われた強化指導。馬場運動から始まり、障害練習や講義など、馬術部員らの技術向上のため、厳しい指導が行われました。日本代表として、2度のオリンピック出場経験がある衛藤さん。直接指導が受けられる貴重な機会に、参加した部員らは、真剣な表情で練習に取り組んでいました。

きじの助と一緒に餅つきに挑戦



年の瀬に感謝の気持ちを込めて

◎道の駅森の三角ぼうし・年末謝恩市2014

12月23日、道の駅森の三角ぼうしで「年末謝恩市2014」が行われ、年の瀬を締めくくる恒例イベントに多くの人が訪れました。今年は、北宇和高等学校生徒らによる「スイーツコンテスト」を開催。出品者それぞれの自信作5点が出品され、厳正な審査の結果、畜産加工班の「ゆずっ子大福」がグランプリに選ばれました。また、毎年好評の杵つきもちの実演販売では、小学生までの子どもたちが餅つきに挑戦。当町のゆるキャラ「きほくん」と「きじの助」の応援を受けながら、懸命に杵を振り下ろしていました。